

目次

【ストリーミング注文】決済pip差注文の設定 [P2](#)

pip差の数値設定 [P10](#)

MATRIXTRADER

■【ストリーミング注文】決済pip差注文の設定

<【ストリーミング注文】決済pip差注文の設定>

ストリーミング注文と同時にあらかじめ設定しているpip差で決済注文を出すことができます。

①【レート】もしくは【チャート】の新規注文から注文画面を表示します。



②新規注文画面が表示されました。



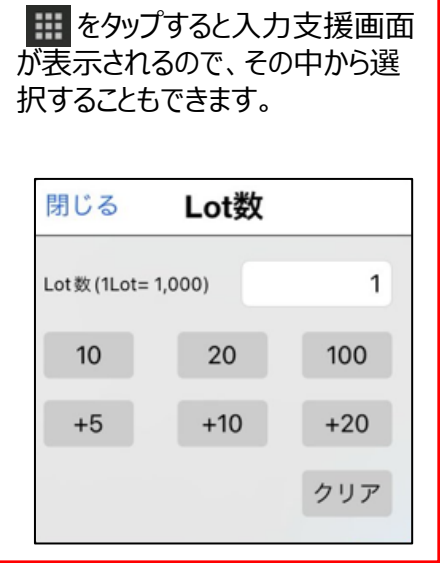
③注文画面の注文方式の表示をタップすると、メニューが表示されます。【ストリーミング】をタップします。



④ストリーミング注文の画面に切り替わりました。

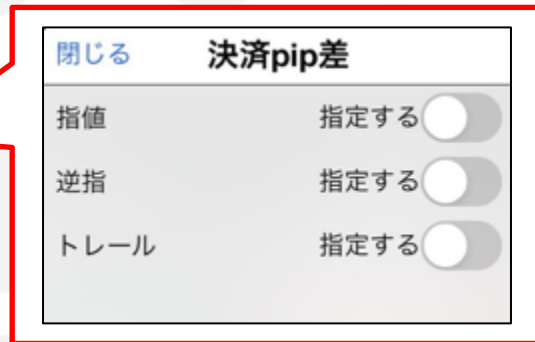


⑤通貨、Lot数、許容スリップの各項目をタップして選択・入力します。



MATRIX TRADER

⑥【決済】をタップすると、決済pip差画面が表示されます。



MATRIX TRADER

- ⑦決済注文を出したい内容の【指定する】のボタンをタップすると、pip差の値を入力する欄が表示されます。
 ※今回は【指値】と【逆指】を選択します。

閉じる 決済pip差


指値 指定する

500

逆指 指定する

500

トレール 指定する

- ⑧  をタップするとスクロールで値を入力できます。

閉じる 決済pip差

指値 指定する

500 

逆指 指定する

500 

トレール 指定する

閉じる 指値

				3		
				4		
0	0	0	0	5	0	0
1	1	1	1	6	1	1
2	2	2	2	7	2	2
~	~	~	~	~	~	~

⑨入力が完了したら【閉じる】をタップします。

閉じる 決済pip差

指値 指定する 500

逆指 指定する 500

トレール 指定する

⑩決済注文が反映されました。

閉じる 新規注文

USD/JPY ストリーミング

BID 142.380 ASK 142.389

H 142.950 L 142.234 ▲ 0.027

両建 なし あり Lot数 1 (1Lot=1,000)

許容スリップ 50

売注文 142.38⁰ 0.9

買注文 142.38⁹

確認画面は表示されません

決済 指値 500 pip + 逆指値 500 pip >

注文の開始 注文しない 注文する

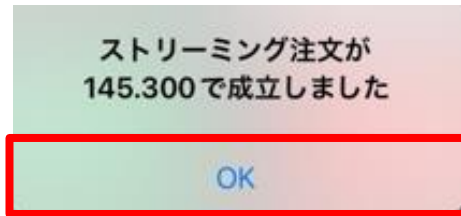
MATRIX TRADER

- ⑪入力が完了したら、注文の開始の【注文する】をタップします。
【注文する】になると売買注文ボタンがタップできるようになります。



- ⑫売買注文ボタンをタップすると、ストリーミング注文が発注されます。
※今回は【買注文】をタップします。

⑬約定メッセージが表示されます。【OK】をタップするとメッセージが消えます。



⑬マーケットAを開いて、約定した内容は【ポジション一覧】、決済注文は【注文一覧】から確認できます。



[目次](#)

■ pip差の数値設定

①下部メニューから【設定】をタップします。



②設定画面上部の【通貨ペア設定】のタブをタップして、通貨ペア設定を表示します。



- ③pip差を設定したい通貨の【決済pip差(指値)】【決済pip差(逆指)】の値を入力します。
 ※今回はUSD/JPYのpip差を変更します。

通貨ペア	Lot数	許容スリップ	許容スプレッド	指値幅	逆指幅	トレール幅/ 決済pip差 (トレール)	決済pip差 (指値)	決済pip差 (逆指)	並べ替え
<input checked="" type="checkbox"/> USD/JPY	1	50		500	500	500	300	300	
<input checked="" type="checkbox"/> EUR/JPY	1	50		500	500	500	500	500	
<input checked="" type="checkbox"/> GBP/JPY	1	50		500	500	500	500	500	

※全通貨のpip差を一括で変更したい場合は【一括変更】をタップすると、一括変更のメニューが表示されます。
 変更内容を入力して【適用】をタップすると、全ての通貨が変更されます。

閉じる 一括変更

Lot数

許容スリップ

許容スプレッド

指値幅

逆指幅

トレール幅/
決済pip差 (トレール)

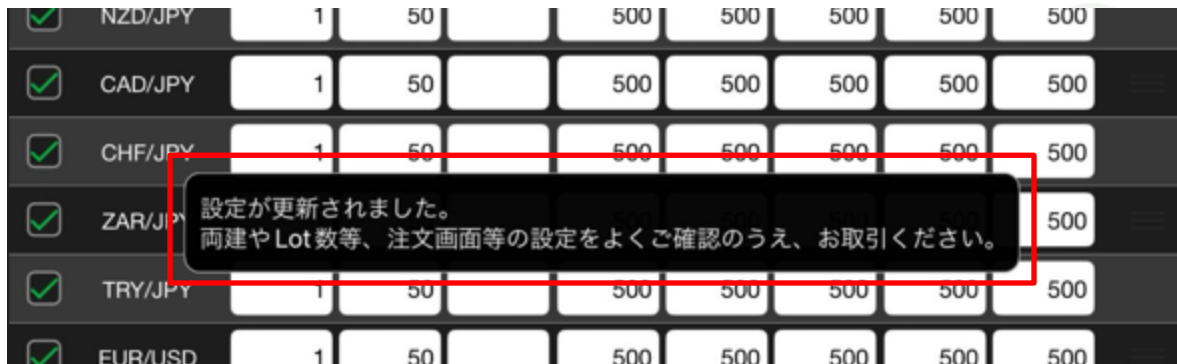
決済pip差 (指値)

決済pip差 (逆指)

④入力が完了したら、【設定】をタップします。



⑤設定完了のメッセージが表示されます。



MATRIX TRADER

⑥注文画面を見ると、【決済】の指値と逆指値のpip差が反映されています。



MATRIX TRADER

[目次](#)